



**私**は大学時代、バスケットボール部に所属していました。バスケットボール部の活動を通して、たくさんの仲間ができました。たくさんの人と出会い、たくさんの仲間ができることが部活動の良さであると思いま



す。仲間とは、意見の食い違いでもめたこともありましたが、悔しくて泣いたこともありましたが、それ以上にたくさん笑い、たくさんの笑顔を見ることができました。みんなと真剣にバスケットをする時間も好きでしたが、みんなと一緒に遊んでいる時間も大好きでした。食べ放題に…ボーリングに…温泉に…買い物に…芸大会に…と、部員とは学年を超えて、バスケット以外でもたくさんの楽しい時間を過ごしました。みんな

と出会ったおかげで、私の大学4年間は人生の中で笑った時間が1番多かったのではないのでしょうか。

そして、主将を任された1年間は、みんなを笑顔にさせることを目標に日々活動に励みました。その中で、私が笑顔でいることが、みんなを笑顔にさせるために何より大切なことだと気づきました。このことが、今の私にとって大きな糧となっています。

現在、販売の仕事に就いた私ですが、失敗の連続の日々です。経験も実力もまだまだ未熟な私が、お客様を笑顔にさせるために自信を持ってできることはただひとつです。私が笑顔でいることです。一人でも多くのお客様を笑顔にさせることを目標に、毎日笑顔を絶やさずに、がんばっていきたいと思います。

人を笑顔にさせるために、私ができること。



所属サークル



女子バスケットボール部

株式会社バル

勝田 桃子

Momoko Katsuta

平成20年度

障害児教育教員養成課程  
養護学校教育専攻 卒業